

市政アンケートモニター くるモニ 調査結果報告書

令和3年度第1回調査テーマ

- ①「行財政改革の推進」
- ②「市民との協働推進」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。第1回アンケートの調査概要は次の通りです。

II 調査の概要

- (1)調査地域 …久留米市全域
- (2)調査対象者 …久留米市在住の満18歳以上の市民から無作為抽出した候補者の中から選任したモニター
- (3)実施方法 …インターネット調査
- (4)調査項目 …①「行財政改革の推進」、②「市民との協働推進」
- (5)調査期間 …令和3年7月13日～7月27日
- (6)サンプル数 …399
- (7)回収数(率) …326 (81.7%)

III 回答者の属性

■ 性別	(%)
男	32.2%
女	67.8%
合計	100

■ 年代	(%)
20歳代以下	16.0%
30歳代	18.4%
40歳代	30.7%
50歳代	19.0%
60歳代	12.0%
70歳以上	4.0%
合計	100

■ 居住地ブロック	(%)
東部	14.1%
北部	15.6%
中央東部	12.9%
南東部	8.9%
中央部	14.1%
中央南部	17.5%
南西部	8.6%
西部	8.3%
合計	100

■ 職業	(%)
農林漁業	0.3%
自営業	5.8%
給与所得者(常勤)	48.8%
パート・アルバイト (学生は除く)	19.3%
学生	4.6%
家事に専念	10.4%
無職	5.8%
その他	4.9%
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

<以下、設問と回答>

1 行財政改革の推進

行財政改革とは

国や地方自治体が、市民サービスの向上などを目的に、組織や制度、事務の手法などを改革し、経費の節減や業務の効率化を図ることをいいます。

久留米市では、これまで様々な行財政改革に取り組んできましたが、人口減少や少子高齢化が進む厳しい環境の中においても、将来にわたり持続可能な市政運営を確立するため、平成27年度から「行財政改革推進計画」をスタートさせました。

計画では、推進方針の1つに「経営品質の向上」を掲げ、行財政改革に関する市民満足度の向上を目指して、次の取り組みを進めています。

「経営品質の向上」に関する5つの取り組み

- 1 柔軟で効率的な組織体制の整備
- 2 職員の能力向上・活用
- 3 創意工夫による事務効率化
- 4 市民とのさらなる協働
- 5 積極的な情報発信



これまでの行財政改革の取り組みについておたずねします

問1 市がこれまでに取り組んできた行財政改革について、知っているものはありますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| 1 業務の民間委託(学校給食調理業務、ごみ収集業務、水道料金窓口業務など) | 55.5% |
| 2 民間活用による施設整備や運営(指定管理者制度による施設の管理・運営) | 26.4% |
| 3 事業の民間移譲(公立保育所、ガス事業) | 30.7% |
| 4 事業仕分けの実施 | 8.0% |
| 5 職員数の削減 | 12.9% |
| 6 外郭団体の統廃合 | 6.1% |
| 7 市税等の収納率向上 | 12.3% |
| 8 未利用地の売却(市営住宅跡地など) | 18.7% |
| 9 パブリック・コメント制度 | 15.0% |
| 10 出前講座 | 27.0% |
| 11 知っているものはない | 31.0% |

《用語の解説》

※指定管理者制度

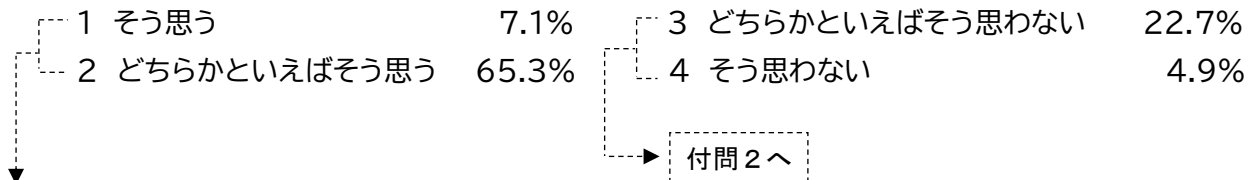
サービスの向上や経費縮減のため、民間の事業者等に公の施設の管理運営を行わせること。

※パブリック・コメント制度

市の政策や計画等を広く情報発信し、市民の意見を求め、市政への参加機会拡充などを図るもの。

「柔軟で効率的な組織体制の整備」についておたずねします

問2 市を取り巻く環境の変化に伴い、分野をまたがる課題の増加や市民ニーズの変化などに柔軟に対応していくため、簡素で効率的な組織体制の整備や職員の適切な配置に努めています。そこでおたずねします。各種手続の窓口や問い合わせ先など市の組織は皆さんにとって分かりやすく、職員は適切に配置されていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問1 問2で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

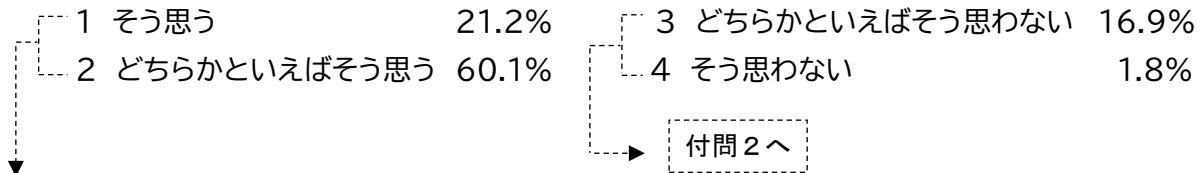
()

付問2 問2で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

「職員の能力向上・活用」についておたずねします

問3 新たな課題に迅速かつ的確に対応し市民サービスを向上させていくため、職員研修の充実を図るなど、職員一人ひとりの職務能力や接客マナーの向上に努めています。
そこでおたずねします。職員の説明はわかりやすく、対応は親切で、マナーは適切であると思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問1 問3で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方におたずねします。
その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

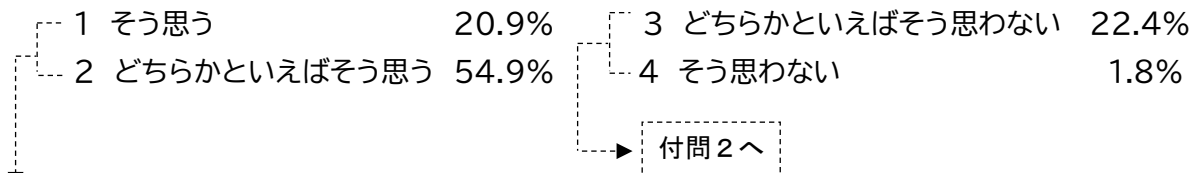
付問2 問3で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と回答された方におたずねします。
その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

「創意工夫による事務効率化」についておたずねします

問4 窓口での手続きや事業の実施などを的確かつスピーディーに行うため、創意工夫による事務の簡素化や集約化、標準化を進め、事務執行における質の向上やスピードアップに努めています。

そこでおたずねします。市役所での手続きや相談等への対応は、的確で、適切な時間や期間で対応できていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問1 問4で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

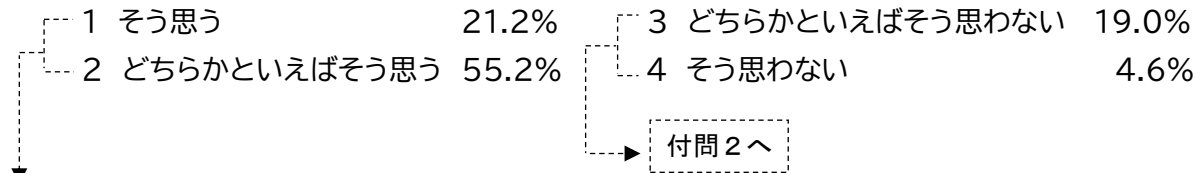
付問2 問4で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

「市民とのさらなる協働」についておたずねします

問5 心豊かで住みよい地域社会を実現するため、市民活動を進める条例の施行やNPO・ボランティア活動の支援を行う市民活動サポートセンターを設置するなど、「協働のまちづくり」の推進に努めています。

そこでおたずねします。市民、地域コミュニティ組織、ボランティア団体、市などが連携協力しながら、地域のための活動に取り組むことができていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問1 問5で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方におたずねします。
その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

付問2 問5で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と回答された方におたずねします。
その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

※「協働のまちづくり」とは…

市民、地域コミュニティ組織(自治会、各種住民団体、校区コミュニティ組織)、ボランティア団体・NPO、事業者、市などが、互いを理解・尊重し、それぞれの役割と責任において、単独または協力して取り組むまちづくりのことです。

(例)

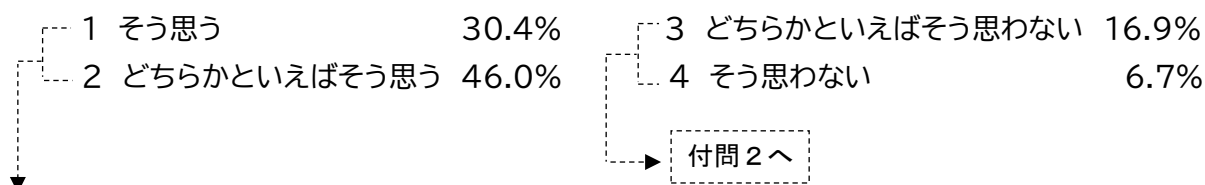
青色パトカーによる防犯パトロール、グリーンパートナーや自治会による清掃活動 など

「積極的な情報発信」についておたずねします

問6 行政施策への理解を深めていただくとともに、市民の皆さまに必要な情報をお届けするため、広報紙やホームページ、SNS(フェイスブック、ライン※などのソーシャルネットワーキングサービス)など多様な媒体を活用し、様々な情報を、適切な時期に、より分かりやすく、正確に発信するよう努めています。

そこでおたずねします。市の広報紙やホームページ、SNSは分かりやすく、必要な情報を適切な時期に伝えることができていると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

※ライン…市では、令和2年3月から「久留米市 LINE 公式アカウント」を開設しています。



付問1 問6で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

付問2 問6で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と回答された方におたずねします。その回答を選んだ具体的な理由があれば、ご記入ください。

()

※これで「行財政改革の推進」についての質問を終了します。
次のページからは「市民との協働推進」についておたずねします。

2.市民との協働推進について

久留米市では、協働のまちづくりを進めるため、六ツ門町の「くるめりあ六ツ門」6階に「市民活動サポートセンターみんくる」を設置運営し、市民活動に関する情報収集・発信やイベント・会議、作業の場の提供、相談への対応などを行っています。

市民活動サポートセンターみんくるについておたずねします

問7 あなたは、市政アンケートモニター「くるモニ」に参加する前から、ボランティア活動や地域活動などの市民活動※を支援する「市民活動サポートセンターみんくる」(<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1080shisei/2060volunteer/3020supportcenter/18-1.html>)のことを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|----------|-------|
| 1 知っていた | 23.9% |
| 2 知らなかった | 76.1% |

※「市民活動」とは次の2つを指します。

◎ボランティア・NPO活動
(個人・団体の活動)

◎地域活動
(自治会、各種住民団体、校区コミュニティ組織での活動)

問8 あなたは、この1年間に「市民活動サポートセンターみんくる」をどれくらいの頻度で利用しましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1 週1回以上 | 0.3% |
| 2 月1~3回程度 | 0.3% |
| 3 年数回程度 | 2.5% |
| 4 1回のみ | 2.1% |
| 5 かつて利用していたが、この1年間は一度も利用しなかった | 5.8% |
| 6 まったく利用したことがない | 89.0% |

問9 「市民活動サポートセンターみんくる」について、ご意見やご提案などがあれば自由にご記入ください。

()

市民活動についておたずねします

問10 あなたは、市政アンケートモニター「くるモニ」に参加する前から、「協働のまちづくり※」という言葉を知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 言葉も意味も知っていた 15.3%
- 2 聞いたことはあるが意味は知らなかった 24.5%
- 3 知らなかった 60.1%

※「協働のまちづくり」とは…市民、地域コミュニティ組織(自治会、各種住民団体、校区コミュニティ組織)、市民公益活動団体(ボランティア団体・NPO等)、事業者、市などが、互いの立場や特性を理解し、尊重しながら、それぞれの役割と責任において、単独または連携・協力して取り組むまちづくりのことです。

問11 あなたは、ボランティア、NPO活動や地域活動などの「市民活動」に関心がありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| 1 関心がある | 14.7% | 2 やや関心がある | 40.2% |
| 3 あまり関心がない | 34.4% | 4 関心がない | 10.7% |

問12 あなたは、この1～2年間に、次のような市民活動に参加したことがありましたか。オンラインで開催されたもの(インターネットを通じ、Web 会議ツールを用いて開催されるもの)への参加も含みます。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1 道路・河川美化、景観、環境保護 23.9%
(道路や河川の美化活動、花づくり、資源回収やリサイクルを進める活動など)
- 2 青少年健全育成、子育て支援 12.3%
(通学時の子ども見守り、親子ふれあいサークルなど)
- 3 医療・福祉、健康づくり 7.1%
(高齢者や障害者に対する活動、ウォーキングやラジオ体操など)
- 4 生涯学習 7.7%
(教養や趣味サークルなど)
- 5 防犯、交通安全、防災 7.1%
(防犯パトロール、防災訓練や防災研修など)
- 6 伝統行事・歴史 3.4%
(地域の伝統行事や歴史に関する活動など)
- 7 レクリエーション 16.0%
(校区まつりや運動会など)
- 8 広報 1.2%
(地域や団体における広報物の編集や発行など)
- 9 国際協力・国際交流 0.6%

(開発途上国への援助や留学生との交流など)

- 10 災害支援 2.5%
(被災地でのボランティア活動、物資提供など)
- 11 その他 1.8%
()
- 12 特になかった 56.1%

問13 次の中で、あなたが、今後引き続き、あるいは新たに参加してみたいと思う市民活動は何ですか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1 道路・河川美化、景観、環境保護 26.1%
- 2 青少年健全育成、子育て支援 25.5%
- 3 医療・福祉、健康づくり 23.0%
- 4 生涯学習 22.1%
- 5 防犯、交通安全、防災 13.5%
- 6 伝統行事・歴史 12.3%
- 7 レクリエーション
- 8 広報 4.9%
- 9 国際協力・国際交流 12.6%
- 10 災害支援 16.3%
- 11 その他() 1.8%
- 12 特に参加したい活動はない 21.8%

問14 あなたは、オンライン開催での参加も含めて、この1年間に、市民活動にどの程度参加しましたか。
(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 週に1回以上 0.6%
- 2. 月に2～3回程度 1.8%
- 3. 月に1回程度 2.1%
- 4. 年に数回程度 17.5%
- 5. 年に1回程度 0.6%
- 6. まったく参加していない 68.7%

問15 あなたが市民活動に参加する頻度として、どのくらいが適当だと思えますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 週1回以上 1.5%
- 2 月1～3回程度 12.6%
- 3 年数回程度 80.7%
- 4 その他() 5.2%

問16 あなたが市民活動に参加する時間として、1回あたりどのくらいが適当だと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1 1日(8時間程度) | 1.2% | 2 半日(4時間程度) | 23.0% |
| 3 1~2時間程度 | 61.0% | 4 30分程度 | 14.7% |

問17 あなたが市民活動に参加する日程・時間帯として、どれが適当だと思いますか。(あてはまる番号に2つまで○印)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1 平日 午前 | 20.2% | 4 土日祝 午前 | 61.0% |
| 2 平日 午後 | 9.5% | 5 土日祝 午後 | 14.4% |
| 3 平日 夜間 | 13.2% | 6 土日祝 夜間 | 2.1% |

問18 市民との協働推進について、ご意見やご提案があれば自由にご記入ください。

()



ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。